



MTS システムズ株式会社
エンドユーザーライセンス契約



MTS のソフトウェアをインストールして使用する前に、本エンドユーザーライセンス契約を最後までよくお読みください。顧客が MTS のソフトウェアをインストールして使用すると、本契約の契約条件に同意したものと見做されます。本ソフトウェアをインストールして使用する前に、本契約の内容をよくお読みください。お客様が本ソフトウェアをインストールおよび使用すると、本契約の契約条件に同意したものと見做されます。契約条件に同意しない場合、本ソフトウェアをインストールまたは使用せずに、購入した販売店にご返却ください。ハードウェアの購入に含まれている MTS ソフトウェアは、全体のハードウェア/ソフトウェアパッケージを該当する販売店の返品ポリシーに従い戻すことができます。

総則。 すべてのソフトウェアおよび/または関連するドキュメンテーション(「ソフトウェア」)は、あなたに、これらの条件の下で同じのコピーを使用する許可を与えられます。

A. 条件。 このライセンスは、MTS によるソフトウェアの受渡日から有効であるものとし、そして、MTS によって取り消されない限り、有効に存続するものとします。

B. 著作権と商標。 本ソフトウェアの、および本ソフトウェアに組み込まれるすべてのタイトル、すべての権利、すべての商標およびすべての著作権(イメージを含むが、それに限定されず、写真、アニメーション、ビデオ、音声、音楽、テキストおよびアプレット)、本ソフトウェアの添付印刷資料およびコピーは MTS もしくは子会社に所有されます。本ソフトウェアは著作権法、商標法、および国際協定条項によって保護されます。顧客は保存目的のいかなる他の著作権がある商品のように本ソフトウェアを扱わなければならないし、そして、本ソフトウェアに添付する印刷物をコピーしてはいけません。顧客は、物理的、電子メディアあるいはドキュメンテーションに含まれていた、任意の通知、ランタイムリソース、および/またはソフトウェアによって作成された、任意のウェブあるいはウェブ対応の通知、コードあるいは MTS の “about” ボックスを含むがこれに限定されるものではない、本ソフトウェアのいかなる部分からのいずれの MTS の著作権や商標表示を取り除いてはいけなく、変更してはいけません。他のソフトウェアで修正するとか、合併するとか、包含するように、ソフトウェアの不正使用あるいは複製は、明らかに禁止されます。顧客はこれらの諸条件準ずるすべての許可されるコピーが、ソフトウェアおよび関連するドキュメンテーションにある同じ著作権および他の所有権を含むことに違いありません。顧客のリクエストに際して、それが失われたか破壊された場合に、MTS は、合理的な料金で関連するドキュメンテーションの置換コピーを供給することとします。

デュアルメディアソフトウェア

顧客は複数の媒体で本ソフトウェアを受け取ることができます。しかしながら、任意の追加のメディア上で含まれていたソフトウェアは、受け取るメディアのタイプかサイズにかかわらず、このライセンスで述べられた制限と制限に従うものとします、顧客の単一のコンピューターに適切な単一の媒体しか使用できません。

C. 秘密情報。 本ソフトウェアは、MTS または第三者所有者の秘密情報を体現します。顧客は自分の秘密情報のように、少なくとも商業的に妥当な規格で MTS の秘密情報を保護する際に同じ度合いの注意と手入れを払うべきです。

D. 使用限定。 顧客は、本ソフトウェア(「設備」)を利用するために設計された設備上でのみ、本ソフトウェアおよび/またはいずれかの部分を使用し、出版のためではなく、指定の設備上の使用のためにのみ全体の、あるいは一部分の(著作権表示およびの MTS の専有表示を含む)ソフトウェアをコ

ピーすることができます。原本が不具合になるとか、使用不可能になる場合、顧客は交換コピーとして保存する本ソフトウェアのコピー1部を作ってもかまいません。許可されたソフトウェアおよびプログラムの転送は、コンピューター・データ・ベース以外に、指定の設備に以外である任意のコンピューター・ネットワーク上で特に禁止されます。顧客は、他のものと、そして、範囲とこの制限にもかかわらず、そのような活動が根拠法令によって明白に受入れられるという範囲だけに本ソフトウェアのソースコードを逆コンパイルをしないし、リバースエンジニアをしないし、変更をしないし、翻訳をしないし、派生する作業を準備しないし、分解もしないし、または本ソフトウェアのコピーを分配しないこととします。また、顧客は他の方々に前述したことをさせないべきです。本ソフトウェアが指定された設備で動作不能を引き起こして不調が起これることになったら、MTS に書面により通知すると、本ソフトウェア(または、そのコピー)は臨時に不調の間に、他の設備の上で使用することができます。本ソフトウェアが不具合または使用不可能になると、顧客は交換のために即座に不具合または使用不可能な本ソフトウェアを MTS に返すものとします。顧客は MTS から明示された書面承認なしで同時に複数のこの認可された本ソフトウェアのコピーを作成することができません。このライセンスは認可された本ソフトウェアで開発され、製作された非 MTS アプリケーション・プログラムに適用されません。顧客は、いかなる不正使用、ソフトウェアの複製、開示あるいはいづれの第三者へのいかなる秘密情報の開示の場合には、直ちに MTS に通知し、さらに、そのようなソフトウェア・プロダクトあるいは秘密情報のそれ以上の使用、複製あるいは開示を防ぐのに必要である合理的な処置を講ずることに同意するものとします。

E. 救済措置。 顧客は、秘密情報に関する義務の不履行の場合には、MTS はその利益を保護する公正な救済策ができると認めます、一時的・永久的救済(それが名称を与えられるかもしれない他の救済策と同様に)を含みます。顧客は、公正な救済策以外の救済策が完全に本ソフトウェアと秘密情報に対する MTS の権利を保護するには不十分であるとここに認めます。さもなければここに述べられない限り、本契約において述べられるいづれの当事者の権利と救済策は独占的ではなく、法律によって提供される他のいかなる権利と救済策に加えてあります。

F. 転送。 MTS からの明確な、書面での認可なしで、どんな状況の下でも、第三者へ、本ソフトウェアのいかなる部分の下の権利や義務を分配し、転譲し、賃貸し、販売し、販売の申し出、リースし、転貸し、受託者に割当て、合併し、資産の移動し、資本金の販売することができません。明確な、書面での認可が与えられると、移転の方法を問わず、このライセンスおよびその条項が、ソフトウェアおよび/またはいづれの機器とともにその後のオーナーおよび/またはエンドユーザーにもあてはまり、適用することを保証します。

G. 契約終了。 顧客がこれらの条件の下で顧客の義務のいずれかを果たすこと、順守することができなければ、あるいはレシーバーが破産管財人が指定されれば、このライセンスは直ちに MTS の他の権利を失うことなく終了するものとします。設備の顧客の所有の終了に際して、ソフトウェアを使用する顧客のライセンスは自動的に終了するものとします。任意の終了に際して、本ソフトウェアを直ちに MTS に戻るかあるいは破壊するものとします、このライセンスの下で MTS によって顧客に供給されたソフトウェアおよび他のすべての MTS の材料は、すべてのオリジナルおよびすべてのコピーによって、これらの条件は、ソフトウェアに関して MTS の間の他の合意の任意の条件上の先行とします。ソフトウェアと秘密情報中の MTS の利益を保護する条件は、このライセンスの終了の後も存続するものとします。

H. 更新. 顧客は、これらの条件に応じてソフトウェアに全ての改良、修正、パッチおよびその他同種のを与えます。また、これらの条件はそれらソフトウェアに適用すると同じ程度までそのような改良、修正、パッチなどに当てはまります。

サポートサービス. MTSは、顧客にソフトウェアに関連したサポートサービスを提供するかもしれません。サポートサービスの利用権は、ソフトウェアユーザーマニュアルおよび/またはMTSのドキュメンテーションにおいて記述されるMTS方針とプログラムによって支配されます。いかなる補足的なソフトウェアコードがこのサービスの一部分として顧客のコンピュータ上にインストールするのはMTSの専有財産です。独自の決定権で、いつでもそのような補足的なコードを削除することができます。顧客がサポートサービスの一部としてMTSに提供するいかなる技術情報に関してでも、MTSは、製品最新版および開発のために含むその事業目的のためにそのような情報を使用するかもしれません。

I. 米国政府の制限された権利. ソフトウェアおよびドキュメンテーションは限られた権利を与えられる。米国の政府による使用、複製、または開示は、技術データおよびコンピューター・ソフトウェア条項中の権利に関するある連邦獲得規制で述べられるような制限に従います。

J. MTS リミテッド・ソフトウェア保証. 明確な書面での認可が提供されない限り、MTSはその施設から出荷の後で12(12)カ月の期間の間その変更のない形式中のソフトウェアがMTSの仕様と関連したドキュメンテーションに従うのを保証します。

不法行為か本ソフトウェアをカバーする保証の不履行に起因しているいかなる主張のためにでも、MTSのオプションで、置き換えまたはデザイン、コード、チェックアウト、文書と本ソフトウェアへのいかなる改正または変更でも迅速な加え方で、仕様と関連したドキュメンテーションに従って具体的にパフォーマンスに影響を及ぼすエラーを訂正することを要求されるかもしれません。書面によりMTSによって承認されなかった本ソフトウェアへの変更でない、修正でないまたは増進でなく(a)顧客がそこで書面によりそのような誤り、および(b)単に設備に関連して使用された本ソフトウェアと(c)をMTSに知らせること次第でこの保証はそういう条件付きとします。

保証期間に続き、MTSの当時標準の保守契約の実行とこのような保守のためのMTSの当時の代金の支払いによってソフトウェア保守を受け続けることができる。

K. 保証の放棄. 第J条に記述されるリミテッドソフトウェア保証を除いて、顧客は、ソフトウェアの使用が顧客の単独のリスクであり、品質、性能、精度、および取り組みに関する全体のリスクが顧客の側にあることが明白に認めて、同意します。準拠法によって許された最大の範囲上に、すべての欠点といかなる種類の更なる保証なしでも本ソフトウェアを「そのまま」提供して、MTSはこれにより本ソフトウェアに関する保証状態、明示して、暗示している法定の、他の特定目的への適合性、精度の満足の品質と市場性のすべての黙示的な保証を放棄します。

L. 責任制限. 法令が認める範囲で、責任の理論（契約、不法行為またはその反対）に関係なく、そして、たとえそのような損害賠償の可能性について知られているとしても、決して、原因の如何を問わず、MTSは損害、逸失利益、データ、事業中断または他のどの商業的な損害賠償も損失、またはソフトウェアを使用するで関連したまたは起因した損失のために、損害賠償を含むが、これに限定されずに、いずれの付帯的、特別な、間接的な結果として生じる損害賠償に対しても責任がありません。本契約に起因しているいかなる種類の動作または他の問題のすべての原因と関連するMTSの最大の集積された責任は、以下にライセンスによって払われる総額(S)に限られています。

M. 輸出管理. 米国政府からすべての必要で適切な承認を得られなかったら、本ソフトウェアと本ソフトウェアを組み込むあらゆるシステムを米国の法律によって制限されるいずれの国と人に開示、輸出、再輸出または転換することができません。MTSは米国の政府の承認がそのような発表、輸出、再輸出または転換に必要であるかどうか決定の適度な援助を与える。この支援はこれらの条文の終了の後も存続させます。

N. 準拠法の順守. 顧客はすべての適用できる法規に従うことに同意します。法律規則と対立とするのを除いて、これらの条文はMTS実体の所在する国の法律または規則に準拠します。